

令和3年度職員意識調査結果について

- ▶ 令和3年7月～9月に実施
- ▶ 対象：鎌倉市立小中学校に在籍する教職員824名
- ▶ 回答：358件 回答率：43.4%

困りごとの今後の対応や改善策につながります。

今年度も実施しますので、沢山の回答をお待ちしています

今回は、職場環境改善の観点から、「学校の組織風土改善のために、必要なもの、また足りないものについて」と、「同僚や管理職、部下から掛けられた言葉など嬉しかったエピソード」を紹介します。快適な職場環境は、良好な人間関係の構築が不可欠です。ほんの少しの心遣い、ほんの一言で、周囲を和やかにし、明るくすることが出来ます。さっそく今からはじめてみませんか？

学校の組織風土改善のために必要なもの、また足りないもの

- ▶ 人員の確保
- ▶ 連絡事項の簡略化
- ▶ 新しいものを受け入れる余裕と時間
- ▶ 共通認識、相互理解、親睦の場
- ▶ 業務の仕分け
- ▶ 時間的な余裕確保のための意識向上
- ▶ 気軽に話し合える時間、場所の確保
- ▶ スピード感
- ▶ チームとしての組織力

同僚等や管理職から掛けられた言葉など嬉しかったエピソード

- ▷ いつもありがとう
- ▷ さすがですね/間違いなくMVPだよ（自分への評価）
- ▷ そこに気づいてくれてありがとう
- ▷ 頑張らない日があってもいいんじゃない
- ▷ （児童から）授業が楽しみ！
- ▷ いつも元気ですね
- ▷ 気軽なメッセージや（自分の変化に気づいての）声掛け
- ▷ 一人で抱え込まないで
- ▷ まずはやってみよう（前向きな意見や後押し）

令和4年8月29日発行

鎌倉市教育委員会
鎌倉市立学校教職員
安全衛生協議会

